

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 「予定」の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

基本項目記入数 25

チャレンジ項目記入数 20

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・社内の廃棄物の分別を適切に行い、法令に沿って専門業者への委託など適切な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事務所照明のLED化や空調機の適正運転。 ・昼休憩時や使用していない会議室などの消灯に努めている。 ・毎月の電力使用量・燃料使用量を把握し、削減に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・社用車のハイブリッド化やフォークリフトの電気車への切り替えなどで、CO2排出の抑制に取り組んでいる。 ・令和8年3月迄に簡易計算表を用いて、CO2排出量の把握に取り組む予定。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・環境に配慮した運転(エコドライブ)の教育を行い、実践している。 ・配送時に使用する備品など、プラスチック製の木製化など、生物多様性の保全に取り組んでいる。					6.6									14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・従業員にエコバッグを配布し、レジ袋などの使用削減を呼びかけている。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・資源物の分別を適切に行っている。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・車両整備場や車両洗車場の排水に油水分離槽を設置している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙の利用を推進している。 ・フォークリフトをガソリン車から電気車への切り替えを行っている。									9.4		12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・ふるさと納税の関連事業と連携し、食品ロスにならないよう品質管理を徹底し、規格外や未使用になった農林水産が発生した場合、社員や客先等へ提供している。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・オフィス及び社有地の緑化に取り組んでいる。 ・地域の緑化活動に参加している。											11.6 11.7		13.1 13.3	15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 “伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・配送時の緩衝材、荷の落下防止、製品の歯止めなど、県産の木材を積極的に使用している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・社有地に積極的な植林活動を行っている。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・簡易包装を推奨し、環境に優しい梱包にて商品発送をしている。 ・ペットボトルなど捨て場所を明確にし、他のごみと混在しないよう管理している。 ・プラスチックストローについては、社内での使用を制限している。												12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・社用車にハイブリッド車への切り替えを行っている。									9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

